

# 自己評価結果公表シート

成増すみれ幼稚園

## 1、園の教育目標

「あかるく たのしく あたたく」を園の理念とし、子どもたち一人ひとりの育つ力を信じて待つ姿勢を大切にし、日々の保育に取り組む。

本園では教育目標として次の3項目を掲げる

- 1、身体を動かすことが好きな子
- 2、発見上手で好きなことが見つけられる子
- 3、友だちや自分の良いところを見つけれられる子

## 2、2021 度に定めた重点目標や計画、及び取組結果

- ① 学年やクラスの様子等をわかりやすく伝えている
  - 学年だよりでは、写真や保護者が分かりやすい言葉を使って様子を書き、読みやすさを意識した。クラスだよりでは、活動のねらい、その活動によって子ども達がどんな経験をして成長したかを伝えることを意識した。
  - 写真を多めに入れ、子ども達の姿が伝わりやすいよう作成した。一方で、おたよりでの情報量がどうしても多くなってしまふ。今後は情報量、読みやすさを意識したい。
- ② 保育室の安全点検、衛生管理に努める
  - 子どもたちにも季節ごとに注意すべきこと、流行るものについて、かみ砕いて説明し互いに意識出来るようにした。
  - ロッカーの上に無駄な物を置いたままにしないよう、出来る限り元の状態に戻してから1日を終えるようにした。しかし、時間が無い時には後回しにしてしまう事もあったため、今後も気を付けていく。
- ③ 保護者への事務連絡等を適切にわかりやすく伝えるようにしている
  - 主な連絡事項を学年だよりにまとめるなど、情報の整理を心がけた。一方で、連絡の書き忘れがまだあるため、見直しが必要。
  - LKで送信後に、記載漏れに気付いて2通目を送るようなことがあるので、送る前に伝え漏れがないかよく確認する。

### 3、教職員自己評価結果及び課題

評価 A よくあてはまる B おおむね当てはまる C 課題がある

評価項目		取組状況及び課題
学年やクラスの様子等をわかりやすく伝えている	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● おたよりに写真を多めに取り入れたり、子ども達の姿が伝わりやすいように意識をして作成していった。</li> <li>● 各学年、月一本は動画配信出来るよう心掛けた。</li> </ul>
保育室の安全点検、衛生管理に努める	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保育室の換気・湿度を気にかけてきた。子ども達にも、手洗いやアルコール消毒をこまめに促し、共に気を付けるよう心掛けた。</li> <li>● 昼食時のパーテーションは、食後、放課後と毎日消毒。玩具もアルコール消毒を徹底した。</li> <li>● 無人の部屋で子ども達が遊んでいることがある。中外遊びの場を選べる時間帯の、見守りの徹底が必要。</li> </ul>
保護者への事務連絡等を適切にわかりやすく伝えるようにしている	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主な連絡事項を学年だよりでまとめて発信するようにした。一方で、連絡の書き漏れ、伝え忘れがまだあるため、一層の確認が必要。</li> </ul>
保護者からの疑問や相談等に適切に対応している	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● LKでの問い合わせであっても、内容によっては、電話や直接回答するように心がけた。</li> <li>● 一人で解決が難しい時は、先輩や上司に相談しながら対応した。</li> </ul>
学年の教育目標、基本方針に沿った活動が展開している	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学期の初めには年月案を見るようにし、保育に見通しが持てるようにした。</li> <li>● 他の教職員と情報共有、連携し、共に月案を見返し、学年で立てた目標に沿った保育をするよう心掛けた。</li> </ul>
見通しが持てる環境設定をしている	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 片付けの場所を写真で示したり、お誕生日の子のマークシールをカレンダーに貼ったり等、子どもたちが見通しを持って過ごせるよう、環境設定をした。</li> <li>● カレンダーで日付確認（数字、ひらがなへの意識づけ）や、予定を確認できるようにした。</li> <li>● 次の日の予定を伝え、期待を持って登園し、活動に楽しみを持ったり、見通しを持ちながら過ごせるように意識した。</li> </ul>
知的好奇心を引き出し、高める環境設定をしている	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子ども達の発信に答えたり、その発信を子ども達自身が作り上げていけるような環境づくりの難しさを感じた。</li> <li>● 自分の興味のある事に偏りがちなので、まんべんなく色々なことが経験できるよう様々な引き出しを準備していきたい。</li> </ul>
結果を焦らず、ゆったりと待つ姿勢を大切にしている	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 頑張っている時には、すぐに手を貸さず、見守り励ましてきた。</li> <li>● マイナスな行動が見られた場面では、一緒に考える場を作り、その後子どもがどう行動するのか、期待を持ち見守ってきた。それでもマイナスな行動が続いてしまう場合は、再度一緒に考えたり、「こうしてみたら？」と投げかけたりしながら関わってきた。今ある姿に寄り添い、一日ごとに個を振り返り、反省、課題・実践を繰り返した。</li> </ul>
子どもの発想、ひらめきを生かした保育を展開している	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子ども達の遊びの姿をよく観察し、興味を持っている遊びが更に発展するような素材や道具を準備した。また、個々の遊びの様子や気づきをクラス皆に共有し、『みんなのテーマ』として、捉えられるよう意識した。</li> <li>● 発信が多いクラスではあるが、遊びが続かない事が多い。もう一步踏み込んで一緒に準備をして楽しんだり、提案方法を考えて対応していきたい。</li> </ul>
子どもたちのよいところに気づき、成功体験を共有している	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いつもできていることも“当たり前”と捉えず、言葉にして褒めたり、その姿をクラス全体に共有することを意識していた。</li> <li>● 保育者が率先して子ども達の良いところを見つけ具体的に褒めていくことで、子どもも友達の『良いところ探しの名人』になっていくよう意識した。</li> <li>● 繰り返し挑戦していること等は励ましながら練習に付き合い、また、職員間で様子を共有して皆で見守れるようにしてきた。</li> </ul>

#### 4、2022年度に取り組むべき園の課題

課 題	具体的な取り組み方法
知的好奇心を引き出し、高める環境設定をしている	<ul style="list-style-type: none"><li>● 子ども達の発信に答えたり、その発信を子ども達自身が作り上げていけるような環境づくりの難しさを感じた。</li><li>● 時期に合わせて製作コーナーの材料を見直したり、おもちゃを入れ替えたりしながら、創造力、発想力をより高められるよう心掛けてはいるが、もっと様々な方法があるだろうから、今後も考えていく。</li><li>● 職員間での情報交換、気軽に話せるような時間を設ける。その中で、他の職員の経験談やアイデアを聞き、視野を広げていく。</li><li>● 園内にあるおもちゃを写真入りでリスト化する。情報が集約する事で、把握しやすくなり、子どもの姿に合わせたおもちゃをすぐに用意できるようになる。</li></ul>
保育室の安全点検、衛生管理に努める	<ul style="list-style-type: none"><li>● 同じ時間帯に二か所に分かれて遊ぶことの意味やねらいについて再考する。ねらいを達成する為であっても、見守りが難しい時には安全面を考慮し、一か所で遊ぶようにする。</li><li>● 学年外の職員に外の見守りを兼任してもらう等、園全体で子どもを見守る仕組みづくりをする。</li></ul>

#### 5、学校関係者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"><li>● 評価項目の設定が良く、それに対して取り組み内容と課題が示されていて素晴らしい。ただ、ときどき課題を見直す必要があると思う。</li><li>● 多くの問題がある中で、一番力を入れていく問題は何かを考えたとき、保護者の声、対応、教職員の取り組み、施設管理など様々ある。やはり、園児の課題を一番に見直し、それを基に考えていけると良いと思う。</li><li>● 具体策が多く示されており、今後園の課題がなくなっていくと感ずることが出来た。子どものこと、職員間のつながり、保護者と三位一体となり考えている改善策を打ち出してありとても良いと思う。</li><li>● 先生方は、子どもたちをよく見てくださっているのもう少し評価が高くていいように思う。</li><li>● 多種多様な価値観、要求が多い、又、コロナウィルス対策等も加わって難しい時勢の中、常に試行錯誤しながら向上する姿勢に自己評価は適切になされていると思います。</li></ul>
---